

令和7年度

京丸(伊老沢)林道(伊老大橋)改良工事(R7補正)

設計図

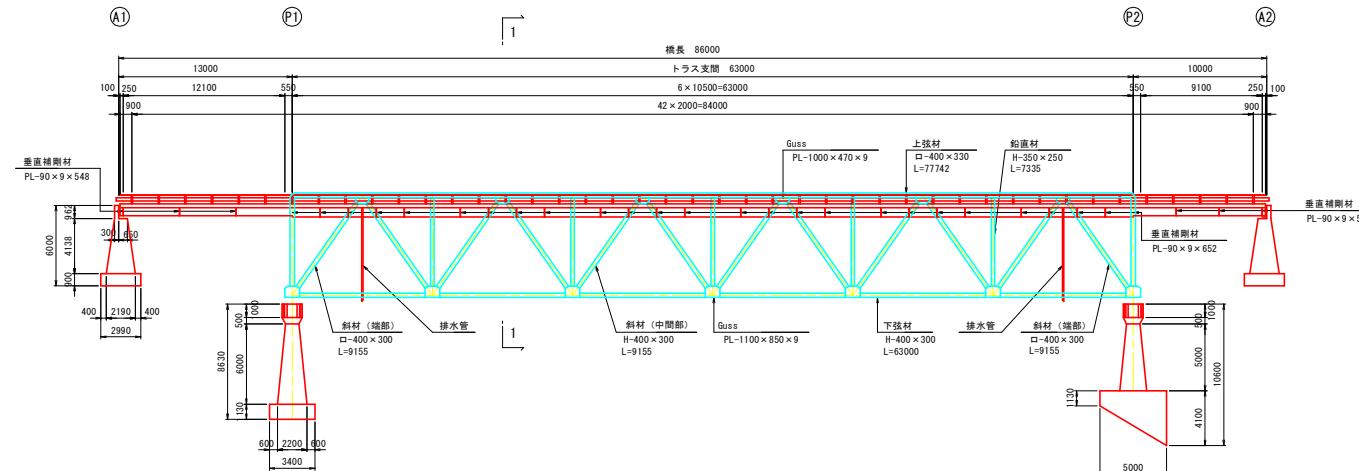
天竜森林管理署

位置図

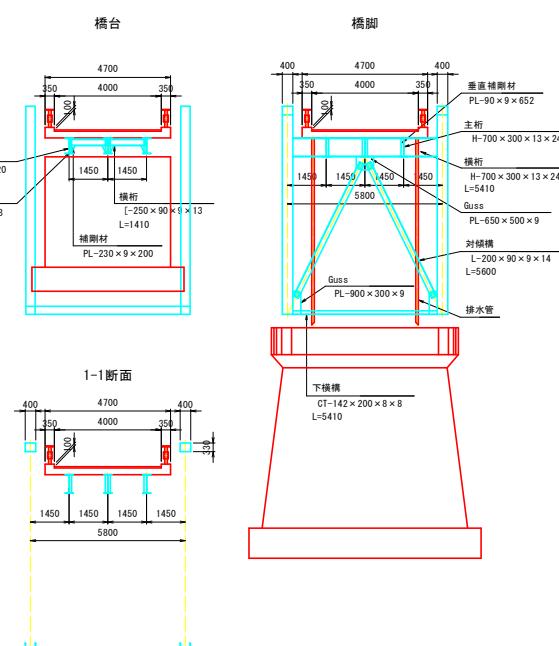


# 伊老大橋 橋梁一般図

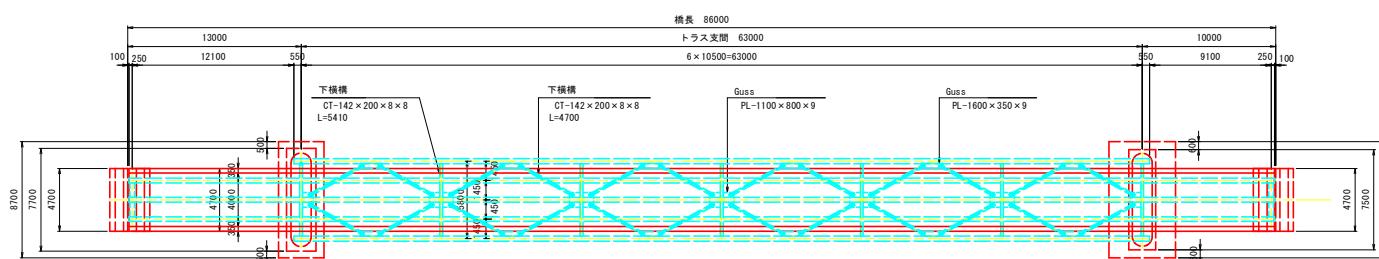
側面図 S=1:200



上部工断面図 S=1:100



平面図 S=1:200



路線	名称	伊老沢林道
	延長	8805m
位置	細別	自動車道2級
	分類	幹線
第一アバットメント	場所	静岡県御殿場市水窪町地頭門折園子林
	長さ	6406m
タイプ	構造	トラス
	橋長	86m
上部構造	有効巾員	4m
	支間別連数	三連
設計荷重	設計荷重	TL-14
	台帳価格	
下部構造	橋台	無筋コンクリート
	橋脚	
台帳価格計	台帳価格計	27,316,546
	架設年月日	昭和47年1月

静岡県浜松市天竜区水窪町地頭方 地頭方面有林400ヘクタール外

京丸(伊老沢)林道(伊老大橋)改良工事(R7補正)

伊老大橋 橋梁一般図

※本図面は既存資料及び現地計測を基に作成した図面である。  
施工の際は再度調査すること。

関東森林管理局 天竜森林管理署

測量

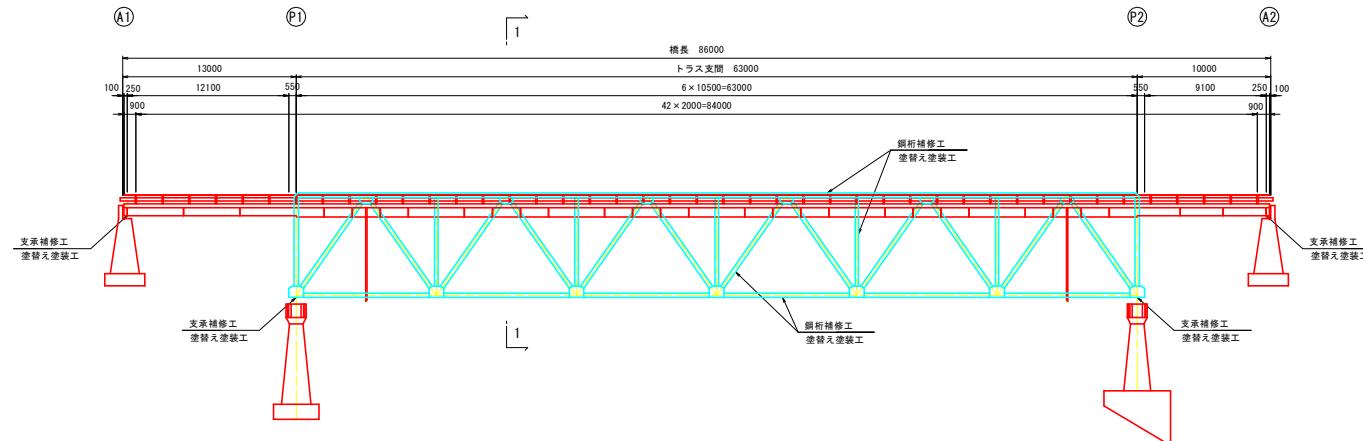
設計

監理

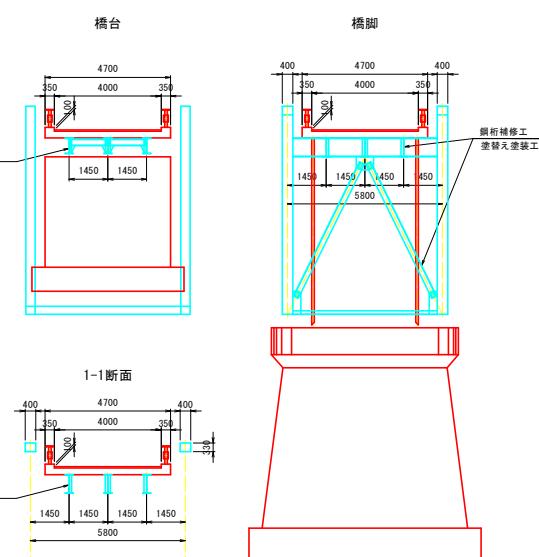
技術者

# 伊老大橋 補修一般図

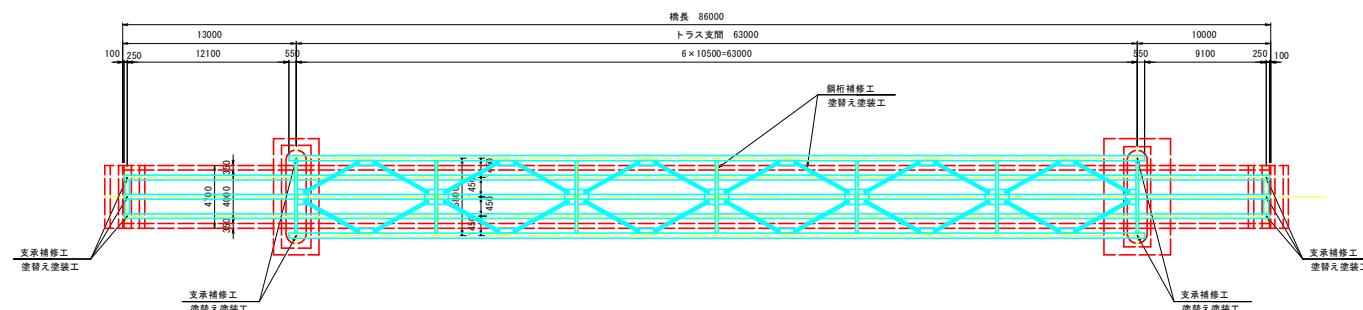
側面図 S=1:200



上部工断面図 S=1:100



平面図 S=1:200



補修工種	補修内容
鋼部材補修工	塗替え塗装工

※本図面は既存資料及び現地計測を基に作成した図面である。  
施工の際は再度調査すること。

静岡県浜松市天竜区水窪町地頭方 地頭方面有林400ha林小班外

京丸(伊老沢)林道(伊老大橋)改良工事(R7補正)

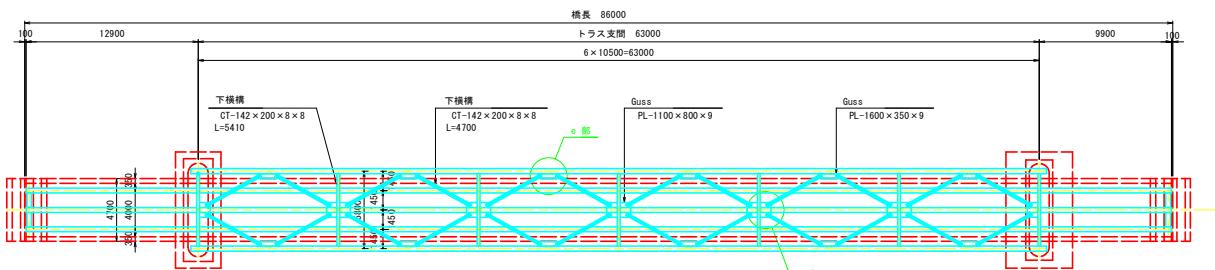
伊老大橋 補修一般図

縮尺	図示	図面番号	/
測量		主任 技術者	
設計		管理 技術者	

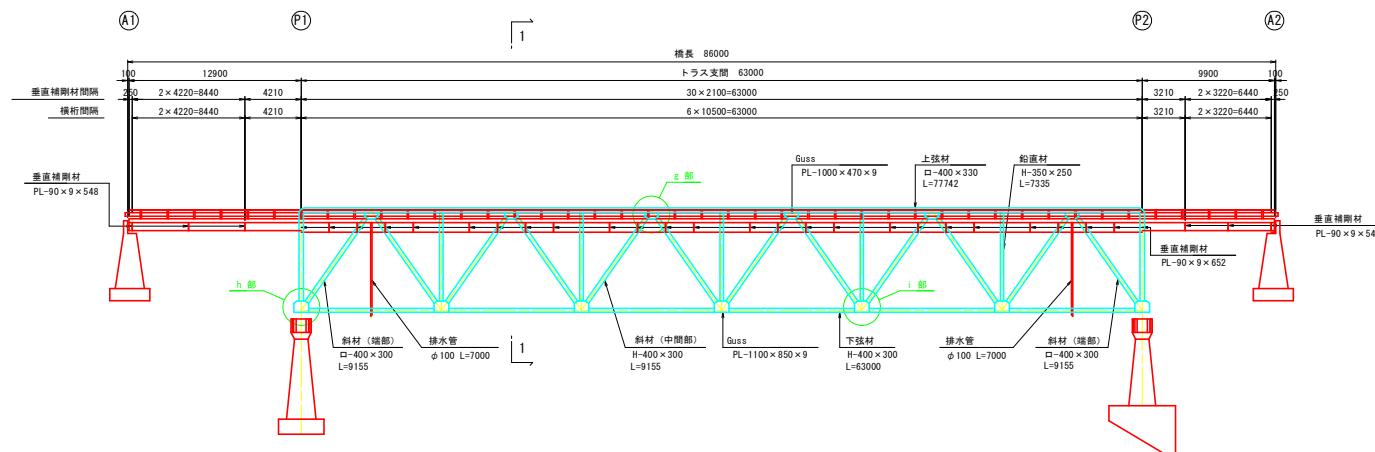
関東森林管理局 天竜森林管理署

### 伊老大橋 鋼部材補修図(その1)

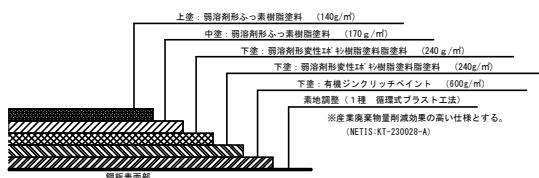
## 平面図 S=1:200



## 側面図 S=1:200



塗装塗替工事 (Rc-I 塗装系) S-Free



塗装工程	塗料名	使用量(g/m <sup>2</sup> )	塗装間隔
清掃・水洗い			
素地調整	1種	※3	4時間以内
防食下地	有機ジンクリッパペイント	600	1日～10日 ※2
下塗	弱溶剤形象性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日～10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日～10日
中塗	弱溶剤形シーラー・素樹脂塗料中塗・赤系	170	1日～10日
上塗	弱溶剤形シーラー・素樹脂塗料上塗・赤系	140	1日～10日

※原則はスプレー涂抹とするが、発注者の協議の上、はは、ローラーに変更もできる

※1 原則はスプレー塗装とするが、発注者との協議の上で、はげ、ローフーに変更もできる。

※2 現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。  
※3 ゴムフッ素樹脂による除けた面積は150.5×2.1/2=375

※3 プラスト処理による除せい度はISO 582 1/2とする。  
1. 素地調整工は、循環式プラスチ工法(KT-230028-A)【建設技術証明第2201号】とする。

2. プラスト処理した鋼材表面には、鋼砂粉や砂粉が食い込む場合があり、その後の塗装の

欠陥となるので、圧縮空気またはワイヤーブラシなどで清掃し、全て除去しておくこと。

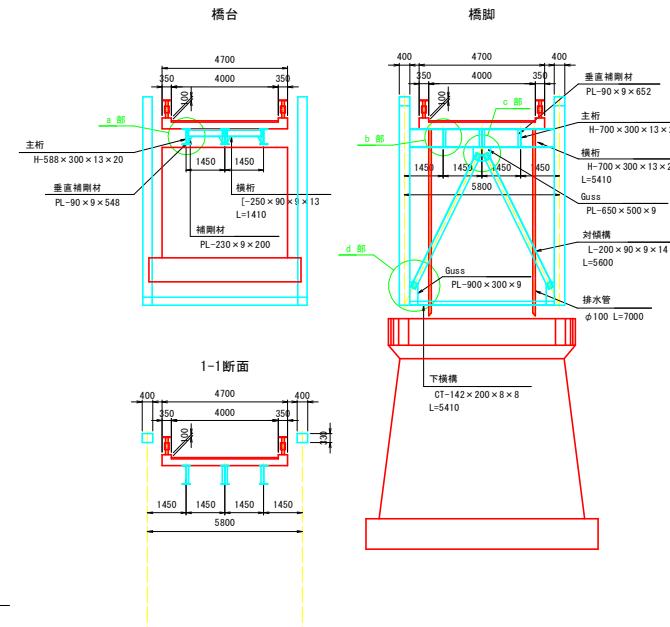
3. 塗装施工とプラスト作業を同一作業領域で施工すると塗膜が粉塵などを巻き込む恐れがある

あることから、同時施工を避けるか作業領域をポリシートなどで完全に仕切ること。

Digitized by srujanika@gmail.com

Digitized by srujanika@gmail.com

### 上部工断面図 S=1:100



数量事

主 构 修 工				
数量区分	規 格	単位	数 量	備 考
乾式塗膜剥離工		m <sup>2</sup>	1931.6	ロス含まず
乾式塗膜修工	鉛板換型剝離塗膜(#15' x 11' x 1/4")	m <sup>2</sup>	1921.6	

1. **What is the primary purpose of the study?**

www.ijerph.com

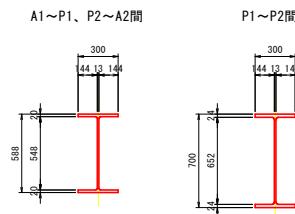
水印 (5 位数) 用途 (5 位数) 读数三字 (10 位数)

注記

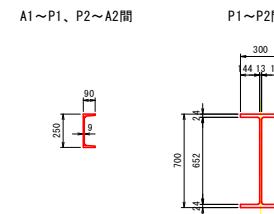
- 既存塗装に有害物質が含有していないか施工前に確認すること。
- ケレンダスト、塗料等の飛散が無いよう防護に注意すること。
- 一層目の下塗りは、素地調整後4時間以内に打うこと。
- 塗り重ねは、前行程の塗膜を十分乾燥してから行うこと。
- 本図面は既存塗装及び現地調査を基に作成した図面である。  
施工の際は再度調査すること。
- 塗装工程表を作成し、点検票に確認しやすい場所に貼付すること。

# 伊老大橋 鋼部材補修図(その2)

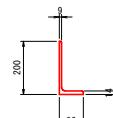
主桁断面図 S=1:20



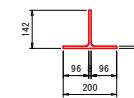
横横断面図 S=1:20



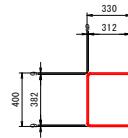
対傾構断面図 S=1:10



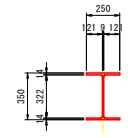
下横構断面図 S=1:10



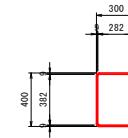
上弦材断面図 S=1:20



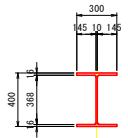
鉛直材断面図 S=1:20



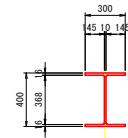
斜材(端部)断面図 S=1:20



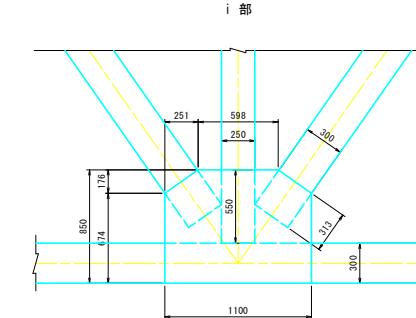
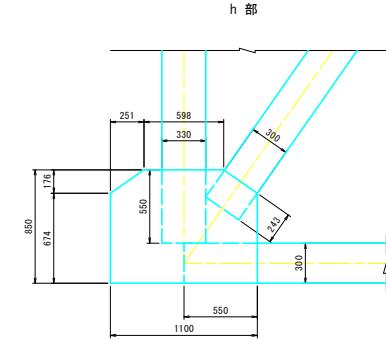
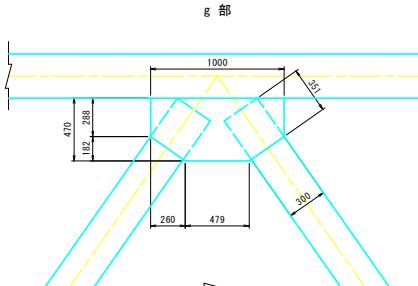
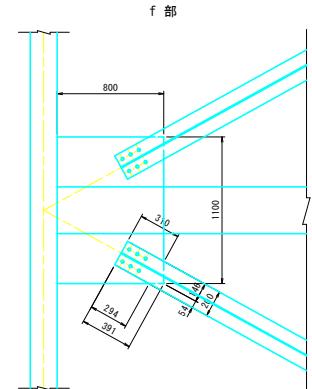
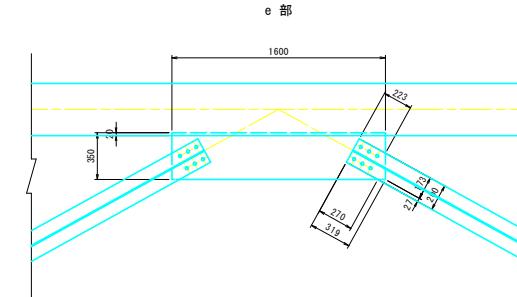
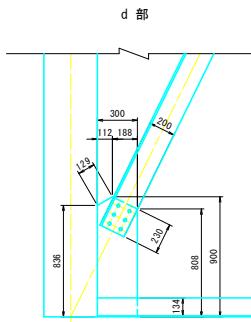
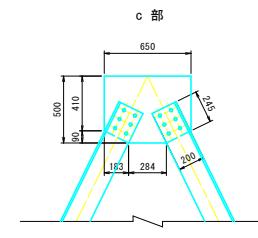
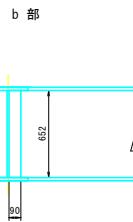
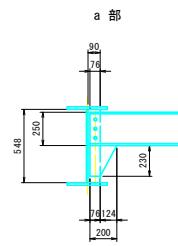
斜材(中間部)断面図 S=1:20



下弦材断面図 S=1:20



鋼材交差部詳細図 S=1:20

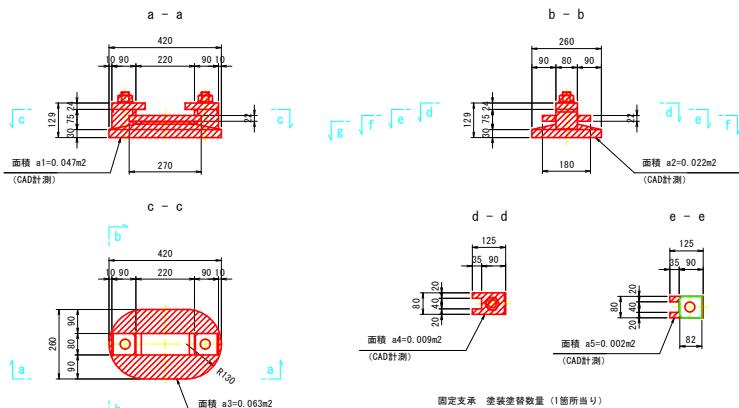


縮尺	図示	図面番号	/
測量		主任技術者	
設計		管理技術者	

静岡県浜松市天竜区水窪町地頭方 地頭方面有林400m林小班外  
京丸(伊老沢)林道(伊老大橋)改良工事(R7補正)  
伊老大橋 鋼部材補修図(その2)

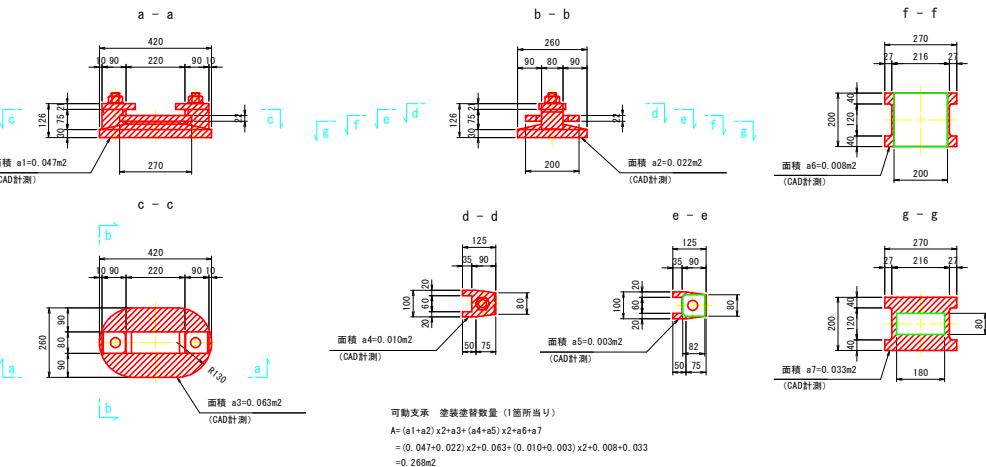
### 伊老大橋 鋼部材補修図(その3)

橋台固定支承詳細図

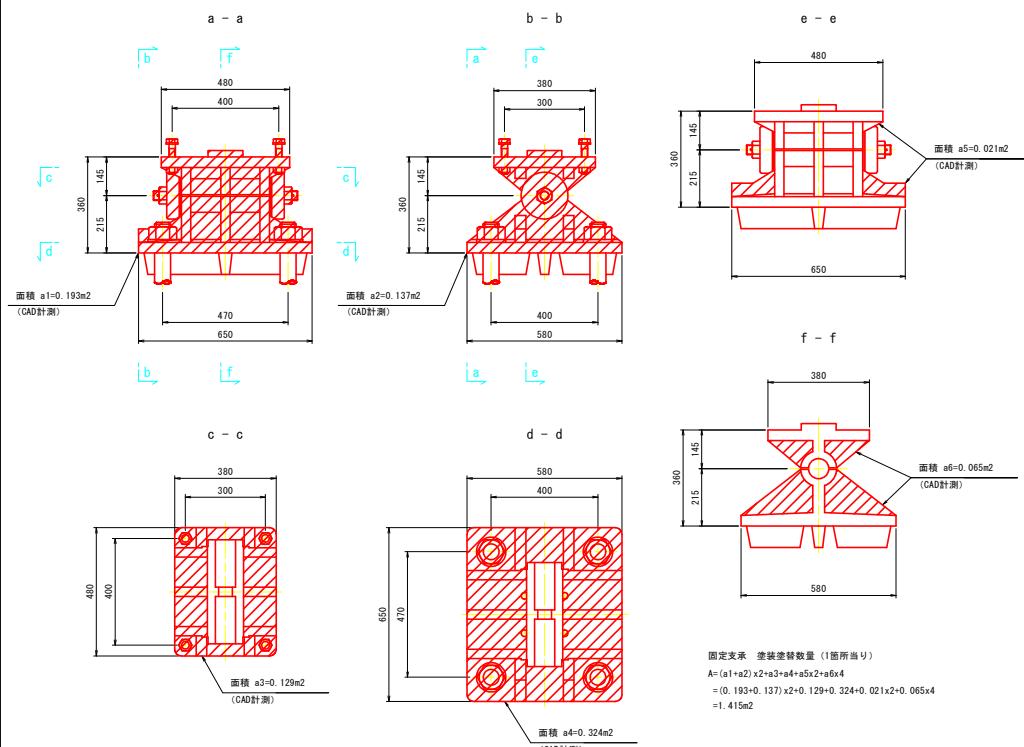


$$\begin{aligned}
 & \text{固定支承 塗装塗装数量 (1箇所当り)} \\
 A &= (a1+a2) \times 2 + a3 + (a4+a5) \times 2 + a6 + a7 \\
 &= (0.047+0.022) \times 2 + 0.063 + (0.009+0.002) \times 2 + 0.008 + 0.03 \\
 &= 0.261m^2
 \end{aligned}$$

橋台可動支承詳細図 S=1:10

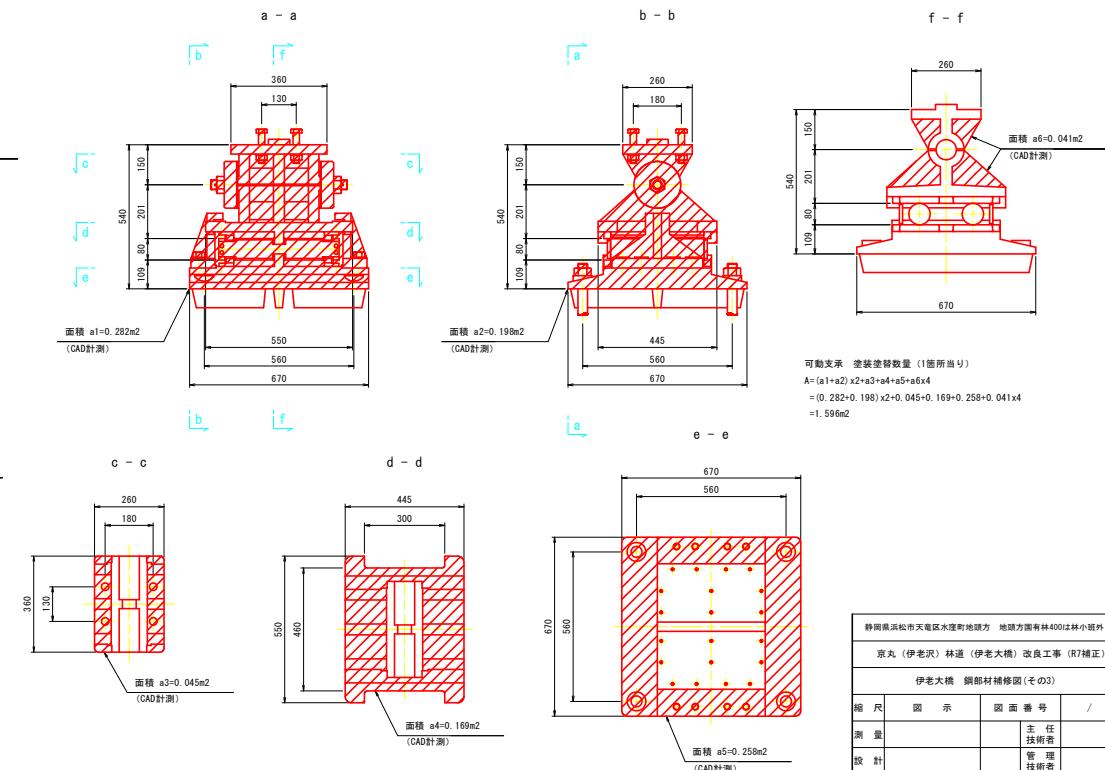


橋脚固定支承詳細図



$$\begin{aligned}
 & \text{固定支承 塗装塗替数量 (1箇所当り)} \\
 A &= (a1+a2)x2+a3+a4+a5x2+a6x4 \\
 &= (0.193+0.137)x2+0.129+0.324+0.021x2+0.065x \\
 &= 1.415m^2
 \end{aligned}$$

橋脚可動支承詳細図 S=1:10

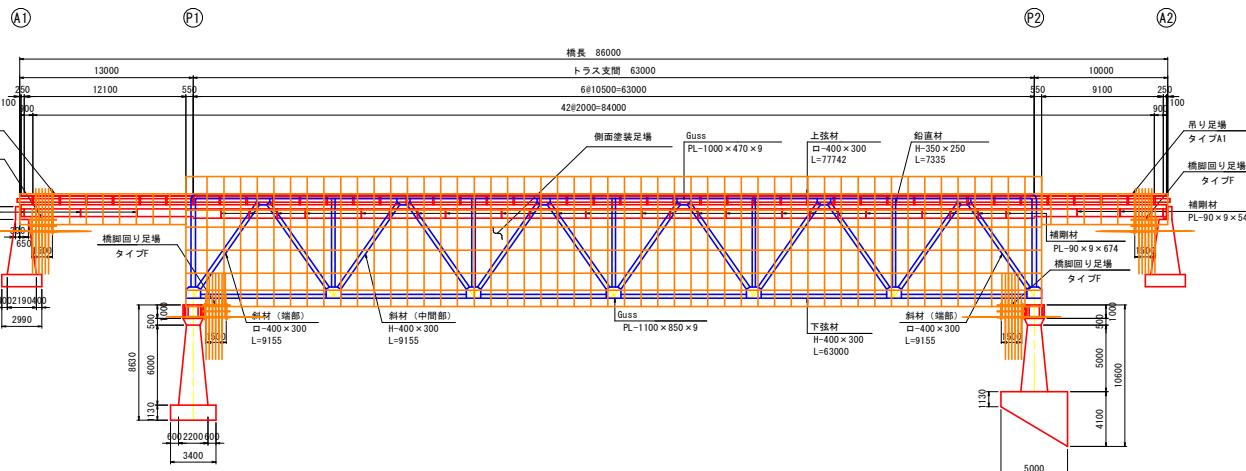


静岡県浜松市天竜区水窪町地頭方 地頭方面有林400林			
京丸(伊老志) 林道(伊老大橋) 改良工事 (R7)			
伊老大橋 領節補修工(その3)			
編 尺	図 示	図 面 番 号	
測 量			主任 技術者
設 計			管理 技術者
関東森林管理局 天竜森林管轄署			

## 伊老大橋 足場工図(参考図)

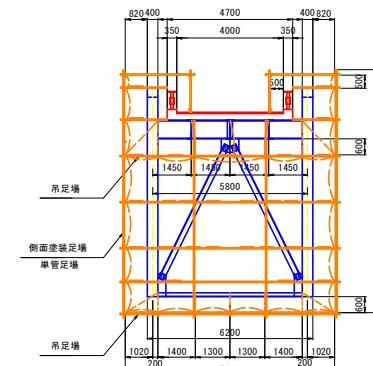
### 側面圖

S=1:20

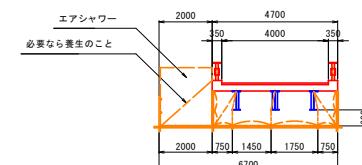


## 断面図 S=1:100

(トラス部)

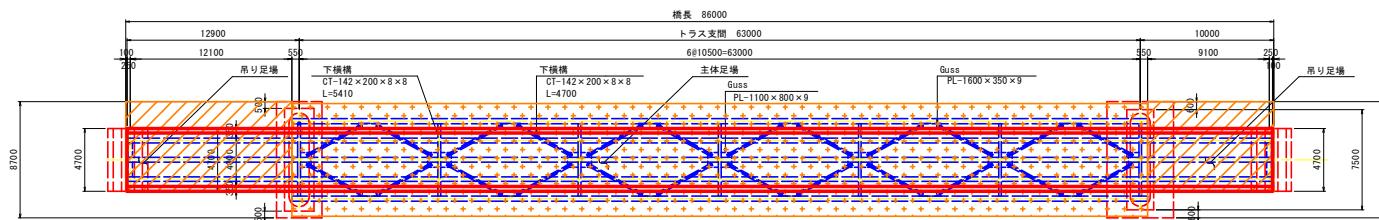


### （飯析部）



## 平面圖

S=1:20



路線	名称	伊老沢林道
	延長	8805m
	細別	自動車道2級
	分類	幹線
位置	場所	静岡県磐田市水窪町地頭方門柄谷有林
	第一アベバート測点	6406m
	タイプ	トラス
	桁長	86m
構造・価格 上部構造	有效巾員	4m
	支間別連数	三連
	設計荷重	TL-14
	台帳価格	
構造・価格 下部構造	橋台	無筋コンクリート
	橋脚	
	台帳価格	
	台帳価格計	27,316,546
翌設年月		昭和47年1月

※本図面は既存資料及び現地計測を基に作成した図面である  
施工の際は再度査定すること

1. **What is the primary purpose of the study?**

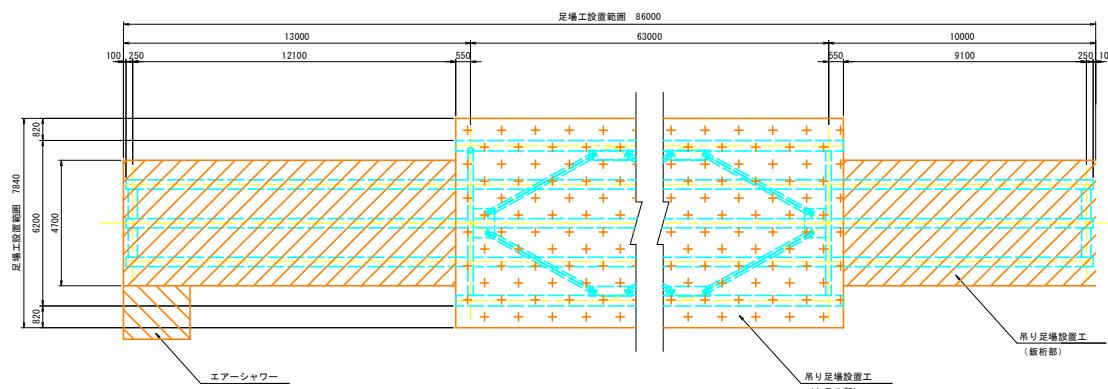
• 本章从技术角度讨论如何提高企业核心竞争力——技术创新、管理创新、制度创新、文化创新。

伊春市广播电视台 (总台)

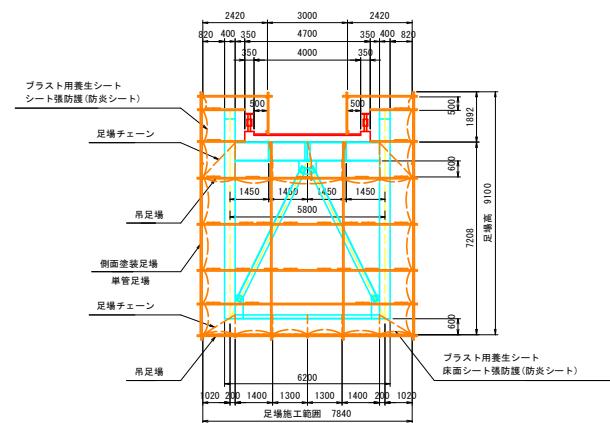
縮 尺	圖 示	圖 面 番 号	/
測 量		主 任 技術者	
設 計		管 理 技術者	

# 伊老大橋 施工計画図(参考図)

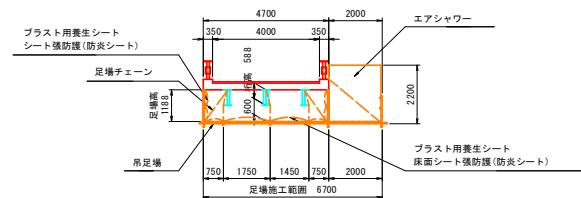
平面図 S=1:100



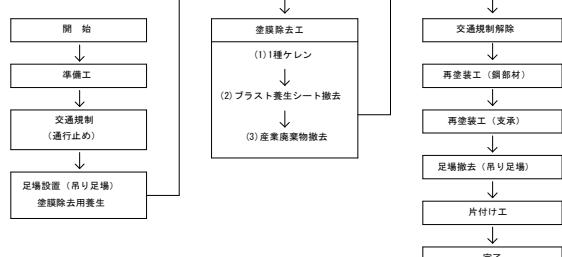
断面図(トラス部) S=1:100



断面図(板析部) S=1:100



## 施工フロー



凡 例	
吊り足場 (トラス部)	●+●+●
吊り足場 (板析部)	▨▨▨
エアシャワー	▨▨▨

## 数 量 表

種 別	細 別	規 格	単位	数 量	備 考
足 基					
	吊り足場 (トラス部)		m <sup>2</sup>	1669.2	塗替塗装工
	吊り足場 (板析部)		m <sup>2</sup>	102.9	塗替塗装工

静岡県浜松市天竜区水窪町地頭方 地頭方国有林400は林小班外

京丸(伊老沢)林道(伊老大橋)改良工事(R7補正)

伊老大橋 施工計画図(参考図)

縮 尺 図 示 図 面 号 /

測 量 主 任 技 術 者

設 計 管 理 技 術 者

関東森林管理局 天竜森林管理署

注)  
1. 現地計測より作成、施工に先立ち現地計測を行うこと。